

備付器具調書

個人の場合は申請者の氏名、法人の場合は法人名を記入してください。

氏名又は名称

埼玉 太郎

	器具名	製造年	製造番号、型式	台数	製造業者名
一般用電気工作物等	1 絶縁抵抗計 (メガー)	2000年	*****	1台	県庁電気
	2 接地抵抗計 (アーステスタ)				
	3 抵抗及び交流電圧を測定できる回路計 (テスタ)				
1～3の器具については、全て記載が必要です。 ※ 電気工事の種類に関係なく、全ての事業者で必須です。					
自家用電気工作物	4 低圧検電器				
	5 高圧検電器				
自家用電気工作物の工事を行う場合は、4～5の器具について必ず記載が必要です。 ※ 使用しない器具でも、必ず営業所に備え付けなければいけません。					
自家用電気工作物	6 継電器試験装置				
	7 絶縁耐力試験装置				
自家用電気工作物の工事を行う場合は、6～7の器具についても記載が必要です。 ※ ただし、借入れ・計測依頼で対応する場合は空欄とし、下欄に依頼先の名称を記入してください。					

〈備考〉

※ 「一般用電気工作物等の工事のみ」 行う場合は、1～3の器具について記入してください。

※ 「一般用電気工作物等及び自家用電気工作物」 の工事を行う場合、又は「自家用電気工作物の工事のみ」 を行う場合は、1～7の器具について記入してください。

ただし、6・7の器具については「必要な時に使用できる措置」が講じられていけばよいので、次の方法で対応してください。（どちらかに○をつける。）

1) 当営業所で所有する。

2) 借入れ・計測依頼で対応する。

(依頼先) 埼玉次郎電気工業所